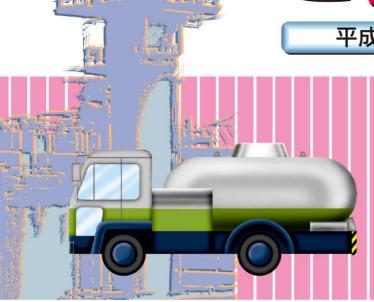


# 資格・講習の

平成23年度版



高圧ガス保安協会 教育事業部 http://www.khk.or.jp

#### 高圧ガス関連資格取得のおすすめ

高圧ガス保安法及び液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律では、 高圧ガスによる災害を防止するため、高圧ガスを製造する機器等に関するハード面の 技術基準による規制だけではなく、高圧ガスを取り扱う事業所には、一定レベル以上 の技術能力を持つ保安責任者等を配置することも義務付けています。

この冊子は、こうした法令によって求められている高圧ガス関連の保安責任者等の各種資格に関する主要な講習制度を中心にまとめたものでありますが、とくに、その中でも**国家試験の一部科目が免除される講習制度**は、これから資格取得を目指す方には大変有利な制度ですので、ぜひ受講されることをお勧めいたします。

また、高圧ガス製造事業所等において選任されている保安係員や液化石油ガス設備 士等が受講しなければならない義務講習についても掲載いたしましたので、法令により定められた受講期間を守って必ず受講されるようお願いいたします。

この冊子には、講習制度の主要な事項のみを解説してありますので、**例えば、他の資格を取得していることによる受講科目の一部免除等については省略してあるものも一部あります。ご不明な点は下記までお問い合わせ下さい。** 

また、受講受検料は変更となる場合がありますので、受講時の講習案内で確認して下さい。(この案内書に記載した額は、平成23年4月1日現在のものです。)

講習制度については 教育事業部 TEL.03-3436-6102 国家試験については 試験センター TEL.03-3436-6106

# 講習会の開催地とお問い合わせ先

KHKでは、講習会をより多くの地域で開催するため、KHKの本支部のほか、全国各地の関係団体にも委託して開催しています。

とくに、LPガス関係の講習は各都道府県のLPガス関係団体がKHKの液化石油ガス教育事務所として、また、冷凍関係の講習は各都道府県の冷凍関係団体がKHKの冷凍教育検査事務所として開催いたします。(冷凍関係の講習については、これ以外の団体にも委託しています。)

これらのお問い合わせ先につきましては、<u>32ページの「講習のお問い合わせ先」を</u>ご覧下さい。

記載略称・略号の説明 この冊子に記載する用語は、次のような略称・略号で表記しています。

名 称	略称・略号
高圧ガス保安協会	KHK
液化石油ガス	LPガス
高圧ガス保安法	高 圧 法
一般高圧ガス保安規則	一 般 則
液化石油ガス保安規則	液 石 則
液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律	L P 法
液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律施行令	LP法施行令
液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律施行規則	LP法 規 則
高圧ガス製造保安責任者	製造保安責任者
高圧ガス販売主任者	販売主任者

# 目 次

. 尚圧ル人を取り扱つ力やに必要な責恰利度の概要	4
1.資格・講習の種類と制度	
2.資格を必要とする方	3
3.国家試験の試験科目一部免除制度	4
. 各種資格講習のご案内	10
1法定資格講習	
高圧ガス製造保安責任者講習(冷凍以外)	10
高圧ガス製造保安責任者講習(冷凍)	11
高圧ガス販売講習	12
液化石油ガス設備士講習	13
高圧ガス移動監視者講習	14
特定高圧ガス取扱主任者講習	15
充てん作業者講習	16
保安業務員講習	17
調査員講習	18
業務主任者の代理者講習	19
2.その他の資格講習	
ポリエチレン管の施工に係る講習	20
配管用フレキ管講習	21
C E 受入側保安責任者講習	22
C E 保安講習	23
特殊材料ガス保安講習	23
. 法定義務講習のご案内	24
1.資格取得後に必要な法定義務講習とは	24
2法定義務講習	
保安企画推進員講習	25
保安主任者講習	26
保安係員講習	27
業務主任者講習	28
液化石油ガス設備士再講習	29
充てん作業者再講習	29
. 平成 23年度高圧ガス保安協会講習・検定予定表	30
. 講習のお問い合わせ先	32
. 国家試験の受験方法	33
. 各都道府県試験事務所のお問い合わせ先	34
. 行政機関の高圧ガス関係窓口一覧表	35
. 講習用テキスト及びKHKの主要出版物のご案内	.36

# . 高圧ガスを取り扱う方々に必要な資格制度の概要

# 1 資格・講習の種類と制度

#### (1) 国家試験による資格

高圧法及び L P法では、次の資格を取得するための国家試験制度があります。

根	拠	法	区分の名称	免状の種類毎の名称		
高	圧	法	高圧ガス製造保安責任者	甲種化学責任者 甲種機械責任者 乙種化学責任者 乙種機械責任者 丙種化学責任者 (夜石) 丙種化学責任者 (特別) 第一種冷凍機械責任者 第二種冷凍機械責任者 第三種冷凍機械責任者		
			高圧ガス販売主任者	第一種販売主任者 第二種販売主任者		
L	Р	法	液化石油ガス設備士			

#### (2) その他の資格

上記の国家試験以外の資格として、次の資格講習制度があります。

これらの資格は、講習を修了することによって取得できます。(液化石油ガス設備士は免状の交付申請が必要となります。) [講習では、講習終了後に技術検定(検定試験)を実施して学習成果の確認を行います。この検定に合格したときに「講習修了」となります。〕

根	拠	法	区分の名称	種類等
			高圧ガス移動監視者	<b>全ての高圧ガス、液化石油ガズ</b> 14ページ参照)
高	圧	法	特定高圧ガス取扱主任者	<b>種類のガス</b> ( 15ページ参照 )
			C E 受入側保安責任者	
			保安業務員	
			調査員	
L	Р	法	充てん作業者	一部免除制度あり
			業務主任者の代理者	
			液化石油ガス設備士	<b>経験者等</b> (13ページ参照)

これらのほかに、新たな技術等を習得するための各種の講習制度があります。

国や都道府県では、こうした講習の受講を指導・奨励していますので、詳しくは20ページ 以降の「 .2.その他の資格講習」をご覧下さい。

#### 2.資格を必要とする方

#### (1) 高圧法関係

高圧ガスの製造、販売、移動、消費において、**高圧法で特に定める高圧ガスを取り扱う方等** には資格が必要となりますが、各資格とその資格が必要な業種区分との関係の概要は次のとおりです。(資格が必要となる高圧ガスの種類及び取り扱い量等の詳しい内容については、それぞれの講習案内のページを参照して下さい。)

業種区 資格の名称 業種区	分 製 造 <sup>注2)</sup> 1) (冷凍以外	 造 凍)	販	売	移	動	消	注 4) <b>費</b>
高圧ガス製造保安責任者( 冷凍以	外)			注3)				
高圧ガス製造保安責任者(冷凍)								
高圧ガス販売主任者								注 5)
高圧ガス移動監視者								
特定高圧ガス取扱主任者								

- 注 1) 各業種区分の 印に応じた資格のいずれかが必要になります。
- 注 2) コールドエバポレータ(CE)を設置して高圧ガスを製造する事業所に必要な保安責任者向けの「CE受入側保安責任者講習」制度もあります。
- 注3) 丙種化学 特別 責任者は該当しません。また、丙種化学 液石 責任者はLPガスのみについて資格があります。
- 注4) 定められた 種類の高圧ガスの消費をいいます。
- 注 5) 定められた 種類の高圧ガスのうち L Pガスを除く 6種類については第一種販売主任者でもかまいません。 第二種販売主任者は該当しません。

#### (2) LP法関係

業務区分資格の名称	販 売	保安業務 (供給・消費設備の 点検・調査	設備工事	バルク充てん
高圧ガス製造保安責任者				注 1)
高圧ガス販売主任者	注 2)	注 3)		
液化石油ガス設備士		注 3)		
業務主任者の代理者		注 4)		
保安業務員		注 4)		
調査員		注 5)		
充てん作業者		注 6)		

- 注1)充てん作業者講習の受講が必要(LPガスの移動式製造設備の経験が1年以上あれば講習科目の一部免除あり)
- 注2)第二種販売主任者に限ります。
- 注3) 平成12年3月31日までに免状を取得された高圧ガス販売主任者は、平成12年4月1日以降実施の「業務主任 者再講習」を、平成12年3月31日までに免状を取得された液化石油ガス設備士は、平成12年4月1日以降実施 の「設備土再講習」を受講された方でないと、行うことができない業務があります。
- 注4)資格取得の時期等により、行うことができない業務があります。
- 注5)供給設備・消費設備の点検・調査の実施項目に制限があります。
- 注6)供給設備の点検のみ実施できます。また、平成12年3月31日までに講習修了証を取得された充てん作業者は、平成12年4月1日以降実施の「充てん作業者再講習」を受講された方でないと、行うことができない業務があります。

# 3国家試験の試験科目一部免除制度

#### (1)科目免除の内容

国家試験では、次の表に掲げるように3科目(一部の試験については2科目)の試験科目を受験する必要があります。ただし、KHKではこの国家試験科目の一部が免除される講習を実施しています。この講習の課程を修了(検定合格)すると、国家試験の受験手続きの際に、「保安管理技術」と「学識」の科目について免除申請することができます。

各講習制、10ページ以降の講習案内をご覧下さい。

(講習検定の合格基準は60%以上の正答です。検定の科目が2科目の場合は、2科目それぞれが合格基準に達していることが必要です。)

試験の種類	試験科目						
(略称で表記)	法	\$	保安管:	理技術	学	識	
甲種化学	受	験	免	除	免	除	
甲種機械	受	験	免	除	免	除	
乙種化学	受	験	免	除	免	除	
乙種機械	受	験	免	除	免	除	
丙種化学(液 石)	受	験	免	除	免	除	
丙種化学(特別)	受	験	免	除	免	除	
第一種冷凍機械	受	験	免	除	免	除	
第二種冷凍機械	受	験	免	除	免	除	
第三種冷凍機械	受	験	免	除			
第一種販売	受	験	免	除			
第二種販売	受	験	免	除			

<b>流ルて油サッ氰供上</b>	法	\$	配管理	論等	実	技
液化石油ガス設備士	受	験	受	験	受	験

液化石油ガス設備士については、国家試験科目の一部免除制度はありませんが、 KHK等が行う講習修了(試験合格)者は国家試験合格者と同様に扱われますので、 国家試験を受験することなく都道府県知事に免状の交付申請が行えます。

注:試験科目の免除については、上位資格または同レベルの資格を取得している場合にも科目免除申請できる場合がありますので、詳しくは、国家試験の受験案内またはKHK試験センターにお問い合わせ下さい。また、この試験科目の一部免除は失効しません。(Tel. 03-3436-6106)

(国家試験の受験案内は、毎年7月中旬頃にKHK本支部及び全国の試験事務所等及びKHKのホームページから入手できます。試験事務所等の連絡先は34ページをご覧下さい。)

#### (2)科目免除申請の条件

国家試験の科目免除の条件を整理すると次のようになります。 [免除科目] [免除の条件及びその必要な証明書類(写)] [受験科目] 甲種化学 法 令 甲種機械免状 1 保安管理技術 + 学識 製造第一講習の講習修了証 保安管理技術 法 令 + 学 識 (昭和4年9月30日以前に修了したものに限る。) 保安管理技術 + 学識 甲種化学講習の講習修了証 法 令 甲種機械免状 1 + 甲種化学講習の講習修了証 2 全 科 目 1: 国家試験の合格通知書、合格証明書でも可 2:昭和4年10月1日~平成7年3月31日の製造第一講習の講習修了証でも可 甲種機械 甲種化学免状 1 法 今 保安管理技術 + 学識| 製造第四講習の講習修了証 法 令 + 学 識 保安管理技術 (昭和4年9月30日以前に修了したものに限る。) 保安管理技術 + 学識 甲種機械講習の講習修了証 2 法 今 全 科 目 甲種化学免状 1 + 甲種機械護習の護習修了証 2 1:国家試験の合格通知書、合格証明書でも可 2: ・昭和 4年 10月 1日 ~ 昭和 5年 2月 21日の製造第四講習の講習修了証でも可 ・昭和5年2月22日~平成7年3月3日の製造第五講習の講習修了証でも可 第一種冷凍機械 製造第六講習の講習修了証 保安管理技術 法 令 + 学 識 (昭和4年9月30日以前に修了したものに限る。) 保安管理技術 + 学識 第一種冷凍機械護習の護習修了証 1 法 今

1: ・昭和 4年 10月 1日 ~ 昭和 5年 2月 2日の製造第六講習の講習修了証でも可

・昭和5年2月22日~平成7年3月31日の製造第七講習の講習修了証でも可

[ 免除科目 ]	[ 免除の条件及びその必要な証明書類(写 )]	[ 受験科目 ]
乙種化学		
法令	甲種機械免状 又は 乙種機械免状 1	保安管理技術 + 学識
保安管理技術	製造第二講習の講習修了証 (昭和 4年 9月 30日以前に修了したものに限る。)	法令+学識
保安管理技術 + 学識	乙種化学講習の講習修了証 2	法令
全科目	甲種機械免状 1 + 乙種化学講習の講習修了証 2	
<b>±</b> 17 FI	スパップ スパップ スパップ スパップ ス 1 株成免状 1 + 乙種化学講習の講習修了証 2	
乙種機械	1:国家試験の合格通知書、合格証明書でも可 2:昭和 41年 10月 1日 ~ 平成 7年 3月 31日の製造第二講習の講習	3修了証でも可
法令	甲種化学免状 又は 乙種化学免状 1	保安管理技術 + 学識
保安管理技術	製造第五講習の講習修了証 (昭和 4年 9月 30日以前に修了したものに限る。)	法令+学識
保安管理技術 + 学識	乙種機械講習の講習修了証 2	法令
全科目	甲種化学免状 1 + 乙種機械講習の講習修了証 2 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	乙種化学免状 1 + 乙種機械講習の講習修了証 2	
	1:国家試験の合格通知書、合格証明書でも可 2:・昭和 4年 10月 1日~昭和 5年 2月 21日の製造第五講習の ・昭和 5年 2月 22日~平成 7年 3月 31日の製造第六講習の記	
丙種化学(液石)		
保安管理技術	製造第三講習の講習修了証 (昭和 4年 9月 30日以前に修了したものに限る。)	法令+学識
保安管理技術 + 学識	丙種化学(液石)講習の講習修了証 1	法令
	   1:昭和 41年 10月 1日~平成 7年 3月 31日の製造第三講習の講習	 習修了証でも可

# [免除科目] [免除の条件及びその必要な証明書類(写)] [受験科目] 内種化学(特別) 満習の講習修了証 1 法 令

1:昭和5年2月22日~平成7年3月3日の製造第四講習の講習修了証でも可

# 第二種冷凍機械 製造第七講習の講習修了証 (昭和 4年 9月 30日以前に修了したものに限る。) 法令+学識

第二種冷凍機械講習の講習修了証 1

1: ・昭和 4年 10月 1日 ~ 昭和 5年 2月 21日の製造第七講習の講習修了証でも可 ・昭和 5年 2月 22日 ~ 平成 7年 3月 31日の製造第八講習の講習修了証でも可

法

今

#### 第三種冷凍機械

保安管理技術 + 学識

保安管理技術 第三種冷凍機械講習の講習修了証 1 法 令

- 1:・昭和5年2月21日以前の製造第八講習の講習修了証でも可
  - ・昭和 5年 2月 22日~平成 7年 3月 3日の製造第九講習の講習修了証でも可

# 第一種販売 法 令 内種化学(特別)免状 1 保安管理技術 保安管理技術 第一種販売講習の講習修了証 2 法 令 全 科 目 内種化学(特別)免状 1 + 第一種販売講習の講習修了証 2

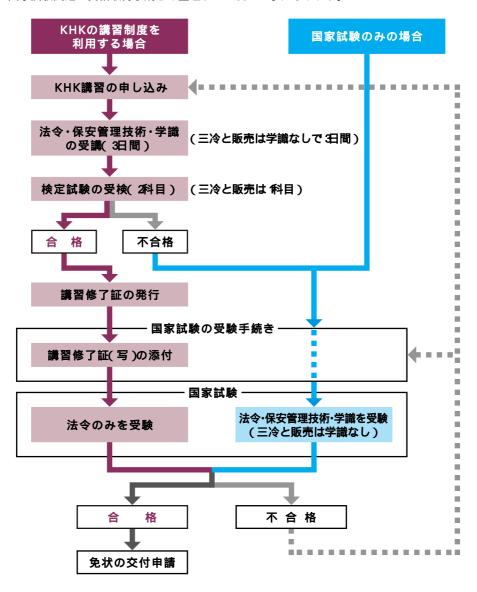
1:国家試験の合格通知書、合格証明書でも可

2:平成7年3月31日以前の販売第一講習の講習修了証でも可

[免除科目]	[ 免除の条件及びその必要な証明書類(写)]	[受験科目]
第二種販売		
法令【高圧法】	丙種化学(特別)免状 1	法令【液石法】 + 保安管理技術
法 令【液石法】	液化石油ガス設備士免状	法令【高圧法】 + 保安管理技術
法 令 【高圧法+液石法】	丙種化学(特別)免状 1+液化石油ガス設備士免状	保安管理技術
保安管理技術	第二種販売講習の講習修了証 2	法 令 【高圧法+液石法】
	甲種化学、甲種機械、乙種化学、乙種機械、丙種化学(液石)	
法令【高圧法】 + 保安管理技術	中種心子、中種城城、乙種心子、乙種城城、 内種心子(放口) (昭和5年3月22日以降の丙種化学液石試験に合格したものに限る。)の 何れかの免状 1	法 令【液石法】
	丙種化学(特別) 免状 1 + 第二種販売講習の講習修了証 2	
法令【液石法】 + 保安管理技術	第二種販売講習の講習修了証 2 + 液化石油ガス設備士免状	法 令【高圧法】
	甲種化学、甲種機械、乙種化学、乙種機械、丙種化学(液石) (昭和5年月2日以降の丙種化学液石試験に合格したものに限る。)の 何れかの免状 1 +液化石油ガス設備士免状 又は	
全科目	丙種化学(特別)免状 1+液化石油ガス設備士免状 +第二種販売講習の講習修了証 2 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	丙種化学作業主任者免状 1 (昭和5年2月2日以前の試験に合格したものに限る。) 1 	
	1:国家試験の合格通知書、合格証明書でも可 2:平成7年3月31日以前の販売第二講習の講習修了証でもで	ग

#### (3) 科目免除手続きフロー

国家試験関連の資格取得手続きを整理すると次のようになります。



国家試験の受験方法については、KHK試験センターまたは34ページにあります各都道府 県試験事務所にお問い合わせ下さい。(KHKのホームページもご利用下さい。) 正解答及び合格者の番号は次のホームページで公表いたします。

ホームページアドレス: http://www.khk.or.jp

# 各種資格講習のご案内

# 1. 法定資格講習

講習名

# 高圧ガス製造保安責任者講習(冷凍以外)

根拠法等

高圧法 第3条 第3項

受

冷凍以外の製造保安責任者免状を取得したい方で、

対 象 者

国家試験科目の一部免除を希望される方です。

種 類

難易度は 甲種 > 乙種 > 丙種 となります。

「化学」と「機械」の区分については、事業所の態様等により選択して下さい。

甲種化学	甲種機械
乙種化学	乙種機械
丙種化学(液石)	丙種化学(特別)

講習内容

全種類共通(3日間 各科目それぞれ 7時間の講義)

法 令 保安管理技術 学 識

検定試験

次の2科目のみ実施(全種類共通)

保安管理技術 学 識

法令は実施しませんが、3日間の講義を受講しないと、検定試験を受検できません。

受		講
受	検	料
[ ]	果和	说 〕

種類類	一般申込者	インターネット申込者
甲種化学・甲種機械	21,100円	20,500円
乙種化学・乙種機械	18,900円	18,400円
丙種化学(液石・特別)	18,900円	18,400円

開催地等

甲種は年1回開催(4月~5月頃に全国10ヶ所程度で開催予定) 乙種は年2回開催(2月頃と5月頃に全国15ヶ所程度で開催予定) 丙種は年2回開催(2月頃と6月頃に全国20ヶ所程度で開催予定) 詳細は、KHKのホームページ(講習の予定表・申込先)もご覧下さい。

申込先等

丙種化学(液石)以外はKHK本支部または一般高圧ガス関係団体 丙種化学(液石)は各都道府県液化石油ガス教育事務所 KHKのホームページからもお申込みいただけます。 (開催時期の1ヶ月前頃から受付開始の予定)

# 高圧ガス製造保安責任者講習(冷凍)

#### 根拠法等

高圧法 第3条 第3項

対象

冷凍に関する製造保安責任者免状を取得したい方で、国家試験科目の一部免除を希望 される方です。(第1種、第2種、第3種冷凍機械の資格は「フロン回収、破壊法の十 分な知見を有する者」にも該当します。)

種 類 難易度は 第一種 > 第二種 > 第三種 となります。

第一種冷凍機械 第二種冷凍機械 第三種冷凍機械

講習内容

第一種・第二種(3日間 各科目それぞれ 7時間の講義)

法

令 保安管理技術 学

識

第三種(3日間 法令は 7時間、 保安管理技術は 14時間の講義)

法

今 保安管理技術

#### 検定試験

第一種・第二種は次の 4科目のみ実施

保安管理技術 学

識

法令は実施しませんが、3日間の講義を受講しないと、検定試験を受検できません。 第三種は次の 科目のみ実施

保安管理技術

法令は実施しませんが、3日間の講義を受講しないと、検定試験を受検できません。

受			講
受	検		料
(	果	税	

種	類	一般申込者	インターネット申込者
第一種冷冽	東機械	21,100円	20,500円
第二種冷冽	東機械	18,900円	18,400円
第三種冷冽	東機械	16,200円	15,700円

#### 開催地等

第一種は年1回開催(4月~5月頃に全国5ヶ所程度で開催予定)

第二種は年2回開催(2月頃と6月頃に全国20ヶ所程度で開催予定)

第三種は年2回開催(2月頃と6月頃に全国30ヶ所程度で開催予定)

詳細は、КНКのホームページ(講習の予定表・申込先)もご覧下さい。

#### 申込先等

各都道府県冷凍教育検査事務所他

KHKのホームページからもお申込みいただけます。

(開催時期の1ヶ月前頃から受付開始の予定)

# 高圧ガス販売講習

根拠法等

高圧法 第3条 第3項

受 対 象 者

類

販売主任者免状を取得したい方で、国家試験科目の一部免除を希望される方です。 (甲種化学・機械、乙種化学・機械、丙種化学(液石)の免状所有者も資格要件を満たし ます。ただし、丙種化学(液石)はLPガスの販売のみ可能)

種

販売するガスの種類により分かれます。

第 一 種 販 売 一般則で指定されている種類の高圧ガスを販売する場合 下欄参照

第二種販売 LPガスを販売する場合

講習内容

2種類共通(3日間 「法令」は7時間、「保安管理技術」は14時間の講義)

法 令 保安管理技術

検定試験

2種類共通

保安管理技術

法令は実施しませんが、3日間の講義を受講しないと、検定試験を受検できません。

受 受検料 〔課 税〕

種類類	一般申込者	インターネット申込者
第一種販売	13,000円	12,500円
第二種販売	13,000円	12,500円

開催地等

第一種は年1回開催(6月頃に全国8ヶ所程度で開催予定) 第二種は年2回開催(2月頃と6月頃に全国47ヶ所で開催予定)

詳細は、КНКのホームページ(講習の予定表・申込先)もご覧下さい。

申込先等

第一種はKH体支部他

第二種は各都道府県液化石油ガス教育事務所

KHKのホームページからもお申込みいただけます。

(開催時期の1ヶ月前頃から受付開始の予定)

第一種販売主任者の選任が必要な高圧ガスとは?(一般則第7%第1頃より)アセチレン、アルシン、アンモニア、塩素、クロルメチル、五フッ化ヒ素、五フッ化リン、酸素、三フッ化窒素、三フッ化ホウ素、三フッ化リン、シアン化水素、ジシラン、四フッ化硫黄、四フッ化ケイ素、ジボラン、水素、セレン化水素、ホスフィン、メタン、モノゲルマン、モノシラン

# 液化石油ガス設備士講習

根拠法等

LP法第38条の4第2項第2号

受

液化石油ガス設備士免状を講習により取得したい方です。

(LPガスの家庭用・業務用消費者のLPガス設備の配管工事の作業を行いたい方)

種 類 受講対象者により3種類に分かれます。

第一講習 未経験者又は無資格者が対象

第二 講 習 申込時にLPガス設備工事の経験1年以上の方が対象

第二 캠 建築配管技能士等の関連資格保有者等が対象 讗

第一講習は現在実施していません。

第二講習は経験証明が必要となります。

第三講習は資格証明が必要となります。

講習内容

3日間 講義」は19時間、 実習」は2時間(第三講習は実習なし)

法令・LPガスの基礎・配管理論・施工方法・検査の方法

宔 캠

検定試験

検定試験は、筆記試験と技能試験があり、技能試験は筆記試験に合格した方のみが受 験できます。

筆記 試験

今

配管理論等

技 能 試 験

配管工事の実技

合格者は都道府県知事に免状の申請ができます。

法

〔非課税〕

(第二講習、第三講習とも同一料金)

X 分 筆 記 試 験 12,300円 能 試 験 技 14.300円

開催地等

年 4回開催(全国 47ヶ所で開催予定)

(第二講習と第三講習は同時開催となります。)

詳細は、KHKのホームページ(講習の予定表・申込先)もご覧下さい。

申込先等

各都道府県液化石油ガス教育事務所

# 高圧ガス移動監視者講習

#### 根拠法等

一般則 第49条 第1項 第17号、第50条 第12号 (第49条 第1項 第17号を準用) 液石則 第48条 第14号、第49条 第8号 (第48条 第14号を準用)

# 受 講対 象 者

次に掲げる数量の高圧ガスを車両で移動したい方です。

種 類	移動監視が必要な高圧ガスの種類と数量
圧縮ガス	容積 300m <sup>3</sup> 以上の可燃性ガス、酸素 容積 100m <sup>3</sup> 以上の毒性ガス
液化ガス	質量 3000kg以上の可燃性ガス、LPガス、酸素 質量 1000kg以上の毒性ガス
特殊高圧ガス	移動する数量の多少に関係なく必要

注: 移動の方法が タンクローリ」「トラック等による容器のばら積み」 のどちらであっても必要です。

高圧ガス製造保安責任者免状(冷凍以外)所有者も資格要件を満たします。

種 類

ガスの種類により 2種類に分かれます。

講習の種類	移動監視できる高圧ガス
	12 23 22 13 C C C 1=3.22 17 1
移動監視者	全ての高圧ガス
移動監視者(液化石油ガス)	液化石油ガス

#### 講習内容

2日間 「法令」は3時間、「学識と保安管理技術」は1時間の講義

法 令 移動に必要な学識と保安管理技術

検定試験

法

令 移動に必要な学識と保安管理技術

講習の種類 移動監視者 11,400円 移動監視者(液化石油ガス) 10,600円

#### 開催地等

移動監視者は年 4回、移動監視者(液化石油ガス)は年 2回開催(全国 10ヶ所程度で開催予定)

詳細は、КНКのホームページ(講習の予定表・申込先)もご覧下さい。

#### 申込先等

移動監視者: KHK本支部、一般高圧ガス関係団体、各都道府県液化石油ガス教育事務所

移動監視者(LPガス): 各都道府県液化石油ガス教育事務所他

# 特定高圧ガス取扱主任者講習

根拠法等

一般則第73条第2号液石則第74条第2号

対象者

次に掲げる種類の高圧ガスを導管で受け入れ、又は併記の数量以上の貯蔵能力を有する貯蔵設備に貯蔵して消費する事業所において特定高圧ガス取扱主任者に選任される方で、講習によりその資格を得たい方です。

(製造保安責任者免状(冷凍以外)または第一種販売主任者免状所有者も資格要件を満たします。(ただし、LPガスにあっては、第一種販売主任者免状を除きます。)

種 類	選任が必要な数量
圧縮水素 圧縮天然ガス 液化酸素 液化アンモニア LPガス 液化塩素	容積 300m <sup>3</sup> 以上 容積 300m <sup>3</sup> 以上 質量 3000kg以上 質量 3000kg以上 質量 3000kg以上(LP法施行令に掲げる者は 10000kg以上) 質量 1000kg以上
特殊高圧ガス	貯蔵する数量の多少に関係なく必要
上記の7種類の高	圧ガスを導管により供給を受け、消費する場合

種類 高圧ガスの種類により **種**類に分かれます。

圧縮水素圧縮天然ガス液化酸素液化アンモニアL P ガス液化塩素特殊高圧ガス

圧縮天然ガスは実施していません。

講習内容 2日間 「法令」は3時間、「学識と保安管理技術」は8時間の講義

法 令 消費に必要な学識と保安管理技術

検定試験 法 令 消費に必要な学識と保安管理技術

受 講 受 検 料 〔非課税〕

10,600円 (高圧ガスの種類に関わらず同一料金)

開催地等 年 3回開催 (全国 10ヶ所程度で開催予定) 詳細は、KHKのホームページ(講習の予定表・申込先) たご覧下さい。

申込先等 KHK本支部、一般高圧ガス関係団体、液化石油ガス教育事務所(LPガスのみ)

# 充てん作業者講習

#### 根拠法等

LP法 第3条の5第4頃

受 対 象 者 民生用バルクローリ(充てん設備)により、LPガスのバルク供給設備への充てん等の作業を行いたい方です。

種 類 等

製造保安責任者免状の所有者で、LPガスの移動式製造設備による製造の経験が1年以上ある方は受講科目の一部が免除されます。

#### 講習内容

3日間「講義」は14時間、「実習」は6時間

(ただし、一部免除者は2日間で講義のみ10時間)

講	義	法 令 充てんの基礎知識 バルク供給設備の知識と管理等
実	習	

#### 検定試験

法 令 充てんの基礎知識 バルク供給設備の知識と管理等

# 安 碼 受 検 料 〔非課税〕

一部免除	区分	
免除なし	筆記試験	13,500円
光味なり	実 習	24,600円
免除あり	筆記試験	10,200円

#### 開催地等

実施時期等は不定期ですので、KHK本部または各都道府県液化石油ガス教育事務所へお問い合わせ下さい。

詳細は、КНКのホームページ(講習の予定表・申込先)もご覧下さい。

#### 申込先等

各都道府県液化石油ガス教育事務所

# 保安業務員講習

根拠法等

LP法規則第36条第2項、第37条第4号(準用)

受講

保安機関において一般消費者等用 L P ガス供給設備や消費設備の点検・調査業務等を 行いたい方です。

講習内容

2日間 13時間の講義

法 今

LPガスの基礎知識

供給設備、消費設備の知識と調査の方法等

検定試験

法

令

LPガスの基礎知識

供給設備、消費設備の知識と調査の方法等

12,000円

開催地等

年3回開催(全国47ヶ所で開催予定)

詳細は、KHKのホームページ(講習の予定表・申込先)もご覧下さい。

申込先等

各都道府県液化石油ガス教育事務所



# 調査員講習

根拠法等

LP法規則 第36条 第2項、第37条 第4号(準用)

受講

保安機関において一般消費者等用LPガス供給設備や消費設備の点検・調査業務等を 行いたい方です。 (3ページのLP法関係の表中 注5)もご覧下さい。)

講習内容

1日 6時間の講義

法 令

LPガスの基礎知識

供給設備、消費設備の知識と調査等の方法

検定試験

法

へ LPガスの基礎知識

供給設備、消費設備の知識と調査等の方法

6,500円

開催地等

年 1回開催 (全国 25ヶ所程度で開催予定) 詳細は、KHKのホームページ 講習の予定表・申込先 )もご覧下さい。

申込先等

各都道府県液化石油ガス教育事務所

高圧ガス保安、社内教育等のご担当者様へ

# 高圧ガス保安教育 出張講習 のご案内

社内での保安教育の実施にお困りのお客様や、いつもと違う保安教育を実施したいお客様、初心者向け・経験者向けに保安教育を実施したいお客様等に、お客様の業務内容、施設・設備等を踏まえた個別のカリキュラムによる、高圧ガスの保安教育出張講習をご提案、実施、必要に応じて「修了証」も発行し、お客様のニーズに合った保安教育のお手伝いをさせていただいております。

引き続き、**高圧ガス関連事業所はもちろん、半導体メーカー、大学の研究室、病院等の高圧ガスを使用される**皆様の、高圧ガス保安に関する社内教育のお手伝いをさせていただきますのでご興味がございましたら、当協会までお気軽にお問い合わせください。

なお、検査、検定、認定、検定試験、国家試験等に係わる出張講習につきましては実施できませんのでご了承ください。

# 業務主任者の代理者講習

この講習は第二種販売講習と同時に開催します。

根拠法等

LP法規則第25条第3項

受 講対 象 者

業務主任者の代理者に選任される方で、講習によりその資格を取得したい方です。 (第二種販売主任者免状所有者も資格要件を満たします。また、「業務主任者」に選任 される方は第二種販売主任者免状が必要です。)

講習内容

3日間 「法令」は 7時間、「保安管理技術」は 14時間の講義

 保安管理技術(LPガスの販売に必要な保安管理技術)

検定試験

法

今

保安管理技術(LPガスの販売に必要な保安管理技術)

受 講 受 検 料 〔課 税〕

13,000円

開催地等

年 2回開催 (2月頃と6月頃に全国 47ヶ所で開催予定) 詳細は、KHKのホームページ(講習の予定表・申込先) たご覧下さい。

申込先等

各都道府県液化石油ガス教育事務所

「社員の法令知識の向上を 目的とした講習会を行いたい!」 大手電気機器メーカーの 職員 約 1,000名、 管理職約 100名を対象に実施。

「作業員等の保安管理技術の 向上のための講習会を開催したい!」 宇宙開発関係センターの 作業員等約 40名を対象に実施。

教員、大学院生等学生の 法令知識を向上させたい!」 国立大学の教員等 約 300名を対象に実施。 「今年は、いつもと違う新入社員研修で、 新人に法令、ガスの性質等の知識を身につけさせたい!」 大手ガスメーカーの新人約 **50**名を対象に実施。

講習の内容により、講師 名 3名、3時間 2日間程度になります。 希望される講義内容に合わせたオリジナルテキストを作成します。 では、お気軽に

まずは、お気軽に お問い合わせを!

(お問合せ先) 高圧ガス保安協会 教育事業部 出張セミナー係 Tel: 03-3436-6102 E-mail: edu@khk.or.jp

# 2. その他の資格講習

講習名

# ポリエチレン管の施工に係る講習

根拠法等

L P 法関係例示基準準拠

受 対 象 者

液化石油ガス設備士免状の所有者で、ポリエチレン管の施工を行いたい方です。

#### 講習内容

旧 「講義」は2時間、「実習」は2時間30分

(ただし、平成9年4月1日以降に液化石油ガス設備士試験又は液化石油ガス設備士講習のいずれかの筆記試験に合格した方で、液化石油ガス設備士免状所有者は、実習のみでもかまいませんが実習の効果を上げるため、講義も併せて受けられることをお勧めします。)

講	義	ポリエチレン管の材料に関する基礎知識 維持管理に関する実務知識等
実	習	E F 接合 メカニカル接合及びスクイーズィング

#### 検定試験

筆記検定(実技検定はありません。)

ポリエチレン管の材料の規格 ポリエチレンの物性等についての一般知識等

区分	
免除なし	12,600円
免除あり	10,700円

#### 開催地等

実施時期等は不定期ですので、KHK本部または各都道府県液化石油ガス教育事務所へお問い合わせ下さい。

詳細は、КНКのホームページ(講習の予定表・申込先)もご覧下さい。

申込先等

各都道府県液化石油ガス教育事務所

# 配管用フレキ管講習

根拠法等

L P 法関係例示基準準拠

受 講対 象 者

液化石油ガス設備士免状所有者で、ステンレス製フレキシブル管による施工を行いたい方です。

講習内容

2日間 「講義」は3時間、「実習」は7時間

(ただし、平成9年4月1日以降に液化石油ガス設備士試験又は液化石油ガス設備士講習のいずれかの筆記試験に合格した方で、液化石油ガス設備士免状所有者は、実習のみでもかまいませんが実習の効果を上げるため、講義も併せて受けられることをお勧めします。)

講義	法 令 配管用フレキ管の工法、材料、工具等
実習	基礎実習 新設住宅配管 既設住宅配管

検定試験

筆記検定(実技検定はありません。)

配管用フレキ管の一般知識

受 受検料 〔課 税〕

区 分 免除なし 30,900円 免除あり 26,800円

開催地等

実施時期等は不定期ですので、KHK本部または各都道府県液化石油ガス教育事務所へお問い合わせ下さい。

詳細は、КНКのホームページ(講習の予定表・申込先)もご覧下さい。

申込先等

各都道府県液化石油ガス教育事務所

# CE受入側保安責任者講習

根拠法等

経済産業省通達(高圧ガス保安法及び関係政省令の運用及び解釈について)

受 講 対象者

CEにより液化酸素等を受け入れる事業所において保安責任者となる方で、講習によりその資格を取得したい方です。

講習内容

2日間 「講義」は6時間、「実習」は3時間

 法 令

 講 義 C E 受入施設に必要な学識

 保安管理技術

 実 習 等 見学・実習

検定試験

筆記検定(実技検定はありません。)

法 令

CE受入施設に必要な学識

保安管理技術

受 講 受検料 〔課 税〕 会員 一般 18,500円 27,700円

注:会員とは、КНК会員または講習を実施する団体の会員

開催地等

年1回開催(全国7ヶ所程度で開催予定)

詳細は、КНКのホームページ(講習の予定表・申込先)もご覧下さい。

申込先等

KHK本支部他

# CEとは?

液化酸素や液化窒素などの超低温液化ガスを貯蔵し、加圧蒸発器で一定の圧力を維持しながら自圧で送液し、送ガス蒸発器で気化させて、あるいは液状のまま、消費系統へ供給する高圧ガス設備である。

# CE保安講習

根拠法等 自主保安のための自主講習

受 講 C E についての基礎を学びたい方です。

対象者 (従業員の保安教育の場として最適な講習です。)

講習内容 1日 6時間の講義

講 義 法令/СЕ受入施設に必要な学識と保安管理技術

修了調査 修了調査を実施します(検定試験ではありません。)

受講料〔課税〕

会員 一般 6,000円 8,000円

注 1: 会員とは、KH会員または講習を実施する 団体の会員

注 2: 料金は予定です。

開催地等 年1回開催(全国2ヶ所で開催予定)

詳細は、КНКのホームページ(講習の予定表・申込先) もご覧下さい。

申込先等 KHK本支部

講習名

# 特殊材料ガス保安講習

根拠法等 自主保安のための自主講習

受 講 特殊材料ガスに関する知識を修得したい方です。 対象者 (従業員の保安教育の場として最適な講習です。)

講習内容 1日 6時間の講義

講 義 法令/特殊材料ガスに関する知識とその取扱い等

この講習では、空気呼吸器の装着実演を行います。

修了調査 修了調査を実施します(検定試験ではありません。)

 受講料
 会員
 一般

 (課税)
 6,000円
 8,000円

 注: 会員とは、KH会員または講習を実施する団体の会員

 注: 料金は予定です。

開催地等 年1回開催(全国2ヶ所で開催予定)

詳細は、КНКのホームページ(講習の予定表・申込先) もご覧下さい。

申込先等 KHK本支部

# . 法定義務講習のご案内

# 1 資格取得後に必要な法定義務講習とは

高圧法では、一定規模以上の高圧ガス製造事業所に対して保安責任者を、また、LP法では、 LPガス販売事業者には業務主任者の選任を義務付けています。

こうした選任をされた方や液化石油ガス設備士及び充てん作業者に対して、それぞれの法令では、一定の期間ごとに講習を受けることを義務付けています。

#### (1) 高圧法関係

高圧法 第2条の2第7項、第2条の3第3項

資 格	受講回次	受 講 の 時 期		
伊宁人而快准县	初 回	選任された日から <b>6 月以内</b>		
保安企画推進員	2回目以降	前回受講した日の属する年度の翌年度の開始日から <b>5年以内</b>		
保安主任者保安係員	初 回	製造保安責任者免状の交付を受けた日の属する年度の翌年度の開始日から <b>3年以内</b> ただし、選任された日にすでに製造保安責任者免状の交付を受けた日から3年が経過している場合、または選任された日から3年が経過するまでの期間が6月未満の場合には、選任された日から <b>6月以内</b>		
	2回目以降	前回受講した日の属する年度の翌年度の開始日から <b>5 年以内</b>		

<sup>「</sup>年度」とは、毎年4月1日から翌年の3月3日までの期間です。

#### (2) L P 法関係

LP法 第19条 第3頁、第38条の9 LP法規則 第74条 第2頁、第3頁

資 格	受講回次	受 講 の 時 期
業 務 主 任 者 (注) 液化石油ガス設備士 (注) 充 て ん 作 業 者	初 回	販売主任者免状や液化石油ガス設備士免状(充てん作業者は講習修了証)の交付を受けた日の属する年度の翌年度の開始日から <b>3年以内</b> ただし、業務主任者に選任された日にすでに免状の交付を受けた日から3年が経過している場合、または選任された日から3年が経過するまでの期間が6月未満の場合には、選任された日から <b>6月以内</b>
	2回目以降	前回受講した日の属する年度の翌年度の開始日から <b>5 年以内</b>

<sup>「</sup>年度」とは、毎年4月1日から翌年の3月31日までの期間です。

(注)液化石油ガス設備士及び充てん作業者は、その業務に従事していなくても免状または修了 証の交付を受けた日の属する年度の翌年度の開始の日から3年以内に再講習を受講しなければなりません。受護義務が発生しますのでご注意下さい。

# 2. 法定義務講習

講習名

# 保安企画推進員講習

根拠法等

高圧法 第2条の3第3項(第2条の2第7項を準用)

受講が必要な方

第一種製造事業所において保安企画推進員に選任されている方です。 (受講の時期は24ページを参照して下さい。)

講習内容

2日間 14時間の講義

法 令

高圧ガスの製造に必要な特に高度の応用化学・機械工学 高圧ガスの製造に必要な特に高度の保安管理技術

修了調査

受講の成果を確認します。

受講料〔非課税〕

一般申込者 インターネット申込者 12.400円 11.900円

開催地等

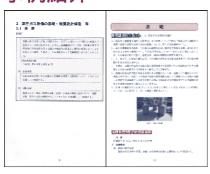
年 2回開催 (全国 2ヶ所で6月~7月頃と1月~2月頃に開催予定) 詳細は、KHKのホームページ(講習の予定表・申込先)もご覧下さい。

申込先等

KHK本部

KHKのホームページからもお申込みいただけます。 (開催時期の1ヶ月前頃から受付開始の予定)

# 保安検査基準 一般則関係) に基づく保安検査方法の 事例紹介



保安検査に初めて携わる ことになった方も十分理 解できるように写真、イ ラスト、基礎的な知識を 多く収録。保安検査を実 施される方、受けられる 事業者等の方々の参考書。



A5判 285ページ 定価3.500円(税込)

# 保安主任者講習

#### 根拠法等

高圧法 第27条の3第3項(第27条の2第7項を準用)

(受講の時期は23ページを参照して下さい。)

受講が 必要な方

第一種製造事業所において保安主任者に選任されている方です。

講習内容

2 日間 14時間の講義

法 今

高圧ガスの製造に必要な高度の応用化学・機械工学

高圧ガスの製造に必要な高度の保安管理技術

修了調查

受講の成果を確認します。

受講料 〔非課税〕 一般申込者 インターネット申込者 12,400円 11,900円

開催地等

年 2回開催 (全国 5ヶ所で6月~7月頃と1月~2月頃に開催予定) 詳細は、КНКのホームページ(講習の予定表・申込先)もご覧下さい。

申込先等

KHK本支部

KHKのホームページからもお申込みいただけます。

(開催時期の1ヶ月前頃から受付開始の予定)

# 改訂されました!

#### 高圧ガス保安法規集 第10次改訂版

高圧ガス保安法規集 液化石油ガス分冊

第10次改訂版

液化石油ガスの保安の確保及び 取引の適正化に関する法規集

第29次改訂版

最新の法令改正が 反映されています。 (平成22年10月1日現在)



定価3,500円(税込)

定価 4,700円(税込)

定価 1,800円(税込)

# 講習名保安係員講習

根拠法等

高圧法 第2条の2第7項

受講が

第一種製造事業所等において保安係員に選任されている方です。

必要な方

(受講の時期は24ページを参照して下さい。)

類 種

取り扱うガスの種類により分かれます。

一般ガス LPガス以外のガス

LPガス

LPガス

講習内容

2日間 14時間の講義

法 今

高圧ガスの製造に必要な通常の応用化学・機械工学

高圧ガスの製造に必要な通常の保安管理技術

LPガスの場合は、LPガスに限られます。

修了調查

受講の成果を確認します。

受講料 〔非課税〕 一般申込者 インターネット申込者

10.100円

9.600円

開催地等

年 2回開催

一般ガスは、全国 20ヶ所程度で1月~2月頃と6月~7月頃に開催予定 LPガスは、全国 47ヶ所で 1月~2月頃と6月~7月頃に開催予定 詳細は、KHKのホームページ(講習の予定表・申込先)もご覧下さい。

申込先等

一般ガスは、KHK本支部または一般高圧ガス関係団体 L P ガスは、各都道府県液化石油ガス教育事務所 KHKのホームページからもお申込みいただけます。 (開催時期の1ヶ月前頃から受付開始の予定)

# 高圧ガス・液化石油ガス法令用語解説 改訂版

平成2年10月1日現在の法令内容を基にして編集し、改訂版を出版致しました。

難解と言われる 高圧ガス保安法 汲び 液化石油ガス法 に関する法令用語を平易に解説し た用語解説書。高圧ガス関連の業務に従事されている方はもちろん、資格取得を目指す方々 などの法令の学習・理解に役立つ必携図書。法規集と同じサイズで製作しましたので、法規 集とともにご活用下さい。 200ページ 定価 2,300円(税込) 法令用語 330語を収録

# 業務主任者講習

根拠法等

LP法第19条第3項

受講が必要な方

LPガス販売事業所において業務主任者に選任されている方です。

(受講の時期は24ページを参照して下さい。)

講習内容

1日 7時間の講義

高圧法令及び L P 法令

L P ガスの販売に必要な高度の保安管理技術

修了調査

受講の成果を確認します。

受講料

4,500円

開催地等

年4回開催(全国47ヶ所で開催予定)

詳細は、KHKのホームページ(講習の予定表・申込先)もご覧下さい。

申込先等

各都道府県液化石油ガス教育事務所

# よくわかる **L Pガスの保安と販売**

本書は、「LPガス関係の法令」、「LPガスの特性、 流通 商取引)・販売」等、LPガス関連の業務に携わる 方々にとって参考になる知識・情報を多数収録した1冊。





A 4判 150ページ 定価 2,100円(税込)

このページに記載した義務講習は、LPガスの配管設備工事や充てん作業に従事しているかどうかに関係なく、資格を保有している方すべてに受講の義務がありますので、必ず受講して下さい。

講習名

# 液化石油ガス設備士再講習

根拠法等

LP法 第38条の9

受講が必要な方

液化石油ガス設備士免状をお持ちのすべての方です。 (受講の時期は24ページを参照して下さい。)

講習内容

1日 7時間の講義

供給設備及び消費設備の保安に関する L P法令

液化石油ガス設備工事に必要な高度の知識及び技能

修了調查

受講の成果を確認します。

受講料[非課税]

4.700円

開催地等

年5回開催(全国47ヶ所で開催予定)

詳細は、КНКのホームページ(講習の予定表・申込先)もご覧下さい。

申込先等

各都道府県液化石油ガス教育事務所

講習名

# 充てん作業者再講習

根拠法等

LP法規則 第74条 第2項、第3項

受 講 が 必要な方 充てん作業者講習を修了したすべての方です。 (受講の時期は24ページを参照して下さい。)

講習内容

1日 7時間の講義

L Pガスの充てんに関する法令

L Pガスの充てんに関する知識

修了調查

受講の成果を確認します。

受講料〔非課税〕

7.200円

開催地等

年 2回開催 (全国 20ヶ所程度で開催予定)

詳細は、ΚΗΚのホームページ(講習の予定表・申込先)もご覧下さい。

申込先等

各都道府県液化石油ガス教育事務所

# 平成 23年度 高圧ガス保安協会講習・検定予定表

問合せ先] 〒105-8447 東京都港区虎ノ門 4-3-13 神谷町セントラルプレイス 高圧ガス保安協会・教育事業部 TEL 03-3436-6102 FAX 03-3459-6613 各講習の最新情報は、ホームページでご案内しております。 アドレス http://www.khk.or.jp/ 印の講習はインターネット申込ができます。

**合格基準** 「講習の種類」のうち検定試験(技能試験を実施するものを含む)を実施するものの合格 基準点は、筆記(各科目)・技能試験とも、満点の60パーセントです。

実施月	回次	区分	講習の種類	講習期間	講習日数	検定(試験日)
	1/3	A,B	特定高圧ガス取扱主任者	4.11~ 4.20	2	4.21休)
23	1/4	A,B	高圧ガス移動監視者	4.11~ 4.21	2	4.22億)
年	1/4	В	液化石油ガス設備士第 2-第 3	4.18~ 5.20	3	筆5.22(日) 技7.3(日)
月	1/1	Α	甲種化学	4.18~ 5.20	3	5.29但)
73	1/1	Α	甲種機械	4.18~ 5.20	3	5.29但)
	1/1	С	第一種冷凍機械	4.18~ 5.20	3	5.29但)
	1/2	Α	乙種機械	5. 9~ 6. 3	3	6.12但)
_	1/2	Α	乙種化学	5. 9~ 6. 3	3	6.12但)
5   月	1/1	В	調査員	5.13	1	5.13億)
′,	1/4	В	業務主任者	5.16~ 6.17	1	講習修了の調査
	1/5	В	液化石油ガス設備士再	5.16~ 6.17	1	講習修了の調査
	1/3	В	保安業務員	6. 2~ 6. 3	2	6. 3億)
	1/1	Α	第一種販売	6. 6~ 6.17	3	6.24億)
	1/2	В	丙種化学液石	6. 6~ 6.24	3	7. 1金)
	1/2	Α	丙種化学特別	6. 6~ 6.24	3	7. 3(日)
	1/2	С	第二種冷凍機械	6. 6~ 6.24	3	7. 3(日)
6	1/2	С	第三種冷凍機械	6. 6~ 6.24	3	7. 3(日)
月	1/2	В	第二種販売	6. 6~ 7. 1	3	7. 8億)
	1/2	В	業務主任者の代理者	6. 6~ 7. 1	3	7. 8億)
	1/2	Е	高圧ガス製造保安企画推進員	6.27~ 7.15	2	講習修了の調査
	1/2	D	高圧ガス製造保安主任者	6.27~ 7.15	2	講習修了の調査
	2/4	В	液化石油ガス設備士第 2-第 3	6.27~ 7.28	3	筆7.29億) 技9.25(日)
	1/2	A,B	高圧ガス製造保安係員	6.27~ 7.29	2	講習修了の調査
	2/4	В	業務主任者	8. 1~ 9. 2	1	講習修了の調査
8	2/5	В	液化石油ガス設備士再	8. 1~ 9. 2	1	講習修了の調査
月	2/4	A,B	高圧ガス移動監視者	8.22~ 9. 2	2	9. 4(日)
	2/3	A,B	特定高圧ガス取扱主任者	8.22~ 9.15	2	9.16盆)
	3/5	В	液化石油ガス設備士再	9.5~ 9.30	1	講習修了の調査
9	3/4	В	液化石油ガス設備士第2第3	9.12~ 10.14	3	筆10.16但)技11.27但)
月	2/3	В	保安業務員	9.13~ 9.14	2	9.14 <i>(</i> K)
	1/2	В	充てん作業者再	9.26~ 10.21	1	講習修了の調査

実施月	回次	区分	講習の種類	講習期間	講習日数	検定(試験日)
	1/1	С	冷凍特別装置検査員	10. 3~ 10.21	2	10.25(火)
23年	1/1	D	CE受入側保安責任者	10. 3~ 10.28	2	筆記検定 ・実習
10月	3/4	В	業務主任者	10. 3~ 11.25	1	講習修了の調査
	1/1	A,C	冷凍空調工事保安管理者(フロン、基礎)	10.31~ 11.24	1	11.25(金)
	3/3	A,B	特定高圧ガス取扱主任者	11.14~ 11.30	2	12. 1(木)
11	3/4	A,B	高圧ガス移動監視者	11.14~ 12. 1	2	12. 2(金)
月	1/1	A,C	冷凍空調工事保安管理者(アンモニア、基礎)	11.21~ 12. 8	1.5	12. 9(金)
	4/5	В	液化石油ガス設備士再	11.21~ 12.16	1	講習修了の調査
12月	3/3	В	保安業務員	12. 1~ 12. 2	2	12. 2(金)
	4/4	В	液化石油ガス設備士第2-第3	1.16~ 2.8	3	筆2.9休) 技3.25(日)
	2/2	A,B	高圧ガス製造保安係員	1.16~ 2.17	2	講習修了の調査
24	2/2	Е	高圧ガス製造保安企画推進員	1.16~ 2.10	2	講習修了の調査
年	2/2	D	高圧ガス製造保安主任者	1.16~ 2.10	2	講習修了の調査
1 1	5/5	В	液化石油ガス設備士再	1.16~ 3. 9	1	講習修了の調査
月	4/4	В	業務主任者	1.23~ 2.24	1	講習修了の調査
	2/2	В	充てん作業者再	1.23~ 2.24	1	講習修了の調査
	4/4	A,B	高圧ガス移動監視者	1.30~ 2.15	2	2.16休)
	2/2	Α	乙種化学	2. 6~ 2.17	3	2.26(日)
	2/2	Α	乙種機械	2. 6~ 2.17	3	2.26(日)
	2/2	В	丙種化学液石	2. 6~ 2.24	3	3. 2億)
2	2/2	Α	丙種化学特別	2. 6~ 2.24	3	3. 4(日)
月	2/2	С	第二種冷凍機械	2. 6~ 2.24	3	3. 4(日)
	2/2	С	第三種冷凍機械	2. 6~ 2.24	3	3. 4(日)
	2/2	В	第二種販売	2. 6~ 3. 2	3	3. 9) (3. 9)
	2/2	В	業務主任者の代理者	2. 6~ 3. 2	3	3. 9俭)
		B 充てん作業者 座学 ) B 充てん作業者 座習 )			2	筆記修了試験(相別緒10間)
					1	実習
		С	冷凍空調工事保安管理者「フロン、アンモニア付加保安確認」		1	
通	Ī	В	ポリエチレン管施工者(圧火平成・年度以降設備土免状交付者対象》		0.5	実習
直鎖		В	ポリエチレン管施工者 (日子)(平成年度以前設備土免状交付者対象)》	通年	1	筆記検定·実習
習		В	配管用フレキ管施工者《平成年度以降設備士免状交付者対象》		1	実習
		В	配管用フレキ管施工者《平成年度以前設備士免状交付者対象》		2	筆記検定·実習
		D	CE保安	1		講習修了の調査
		D	特殊材料ガス		1	講習修了の調査

注: (1)回次の欄は例えば1/5は、年度内に5回の講習を行ううちの第1回目を示します。

(2)区分の欄 A,B,C,D,は、講習の種類ごとに、講習実施団体等(問合せ先)の種別を示します。

A: 一般高圧ガス関係講習実施団体 B: 液化石油ガス関係講習実施団体 C: 冷凍関係講習実施団体

D: 高圧ガス保安協会 体支部 )のみ E: 高圧ガス保安協会 体部 凍京 )のみ

(3)講習期間と講習日数は、この期間のうち何日間講習を実施するかを示します。

# 講習のお問い合わせ先

講習は、ガスの種類別または講習の種類別により実施事務所が異なります。 詳しくは次のKHK本支部または各都道府県の教育事務所等にお問い合わせ下さい。

		KHK本 部	03-3436-61	02
都道原	守県	一般高圧ガス関係	L P ガス関係	冷凍関係
北海	道	011-272-5220	011-812-6411	011-231-1581
青	森	017-775-2731	017-775-2731	017-776-2613
岩	手		019-623-6471	019-625-2083
宮	城	022-268-7501	022-262-0321	022-222-7275
秋	田		018-862-4918	
Щ	形		023-623-8364	023-658-3336
—————————————————————————————————————	島		024-593-2161	024-944-1655
茨	城	029-225-3261	029-225-3261	029-221-2835
栃	木	028-689-5200	028-689-5200	028-623-2138
群	馬	027-255-4639	027-255-6121	027-210-6677
埼	玉		048-823-2020	048-833-1870
千	葉	043-246-0027	043-246-1725	043-227-7375
<b>±</b>	京	00 0400 0400	00 5000 0004	03-3359-5231
東	뭈	03-3436-6102	03-5362-3881	(三冷)03-3551-9571
神奈	Ш	045-228-0366 (移動)045-212-1454	045-201-1400	045-228-0366
新	潟	025-244-3784	025-267-3171	025-243-3808
富	Щ	076-444-3142	076-441-6993	076-433-9654
石	Ш		076-291-8689	076-265-6663
福	井		0776-34-3930	0776-22-4117
Щ	梨		055-228-4171	
長	野		026-229-8734	026-235-5649
岐	阜		058-274-7131	058-272-0265
静	畄	054-254-7891	054-255-2451	054-285-5042
愛	知	052-221-8730 052-485-6619	052-261-2896	052-323-8835
Ξ	重	059-346-1009	059-227-6238	059-228-2284
滋	賀		077-523-2892	077-526-4718
京	都		075-314-6517	
大	阪	06-6312-4051	06-6264-7888	06-6251-1669
兵	庫	078-341-7348	078-361-8064	
奈	良		0742-33-7192	
和 歌	Щ		073-475-4740	
鳥	取		0857-22-3319	
島	根		0852-21-9716	
畄	Щ		086-225-1636	086-234-4811
広	島	082-243-8016	082-275-1804	082-228-1370
山	П		083-925-6361	083-974-5380
徳	島		088-665-7705	
香	Ш	087-851-7161	087-821-4401	087-882-8811
愛	媛	089-941-7021	089-947-4744	089-941-7021
高	知		088-805-1622	
福	畄	092-411-8308	092-476-3838	092-281-0931
佐	賀		0952-22-5516	0952-23-5046
長	崎		095-824-3770	095-850-8501
熊	本	096-373-0766	096-381-3131	096-373-0766
大	分	097-534-0733	097-558-5483	097-534-0733
宮	崎		0985-52-1122	0985-52-1122
鹿児	島		099-250-2535	099-222-7069
沖	縄	098-858-9562	098-858-9562	098-858-9562

注:白抜きはKHOの本支部です。 [参考](社)エルピーガス協会 03-3593-3500

# 国家試験の受験方法

高圧法及びLP法関連の国家試験は、KHKが国及び都道府県から試験事務の委譲を受けて、毎年11月に全国一斉に実施しています。

国家試験の受験方法は次のとおりですので、詳しくは、KHK試験センターまたは各都道府県の試験事務所にお問い合わせ下さい。

KHK試験センター TEL 03-3436-6106

# 1国家試験の実施日 平成23年11月13日(日)予定〕

#### 2.実施場所と受験料(予定)

区分	種類	受 験 料		実施場所(都道府県名)	
		文書申込	インターネット申込	关心场所(部边的东古)	
	甲種化学	13,000円	12,400円	北海道・宮城県・東京都	
大臣試験	甲種機械			愛知県・大阪府・広島県	
	第一種冷凍機械			香川県・福岡県・沖縄県	
	乙種化学	円000,6	图500円		
	乙種機械			47都道府県	
	第二種冷凍機械				
	丙種化学(液石)	8,400円	7,900円		
知事試験	丙種化学(特別)				
	第三種冷凍機械				
	第一種販売	7,600円	7,100円		
	第二種販売	6,000円	5,500円		
	液化石油ガス設備士	20,700円	20,200円		

#### 3.受験願書の入手方法

書面受付用受験願書は、7月中旬頃からKHK本支部、各都道府県試験事務所及び各都道府県高圧ガス担当窓口において配布を開始する予定ですが、次の事項にご注意下さい。 なお、インターネット受付用受験案内はKHKのホームページからダウンロードできます。

配布方法や受付方法等は地域によって異なる場合がありますので、各試験事務所等にお

配布方法や支付方法等は地域によって異なる場合がありますので、各試験事務所等にあ 問い合わせ下さい。

受験願書には試験会場の案内図など、試験地毎に作成した資料が添付されますので、受験希望地で入手するようにして下さい。

受験願書の受付期間は、平成23年8月下旬から9月上旬頃を予定しています。

# .各都道府県試験事務所のお問い合わせ先

高圧ガス保安	協会 KHK試験	<b>負センター 03-343</b>	36-6106
試験事務所名	電話番号	試験事務所名	電話番号
高圧ガス保安協会北海道支部	011-272-5220	静岡県一般ガス・冷凍試験事務所	054-254-7891
高圧ガス保安協会東北支部	022-268-7501	静岡県液化石油ガス試験事務所	054-255-2451
高圧ガス保安協会中部支部	052-221-8730	愛知県試験事務所	052-261-2896
高圧ガス保安協会近畿支部	06-6312-4051	三重県試験事務所	059-346-1009
高圧ガス保安協会中国支部	082-243-8016	三重県液化石油ガス設備士試験事務所	059-227-6238
高圧ガス保安協会四国支部	087-851-7161	滋賀県試験事務所	077-526-4718
高圧ガス保安協会九州支部	092-411-8308	京都府試験事務所	075-314-6540
試験事務所名	電話番号	大阪府試験事務所	06-6229-1236
北海道液化石油ガス試験事務所	011-812-6411	兵庫県試験事務所	078-361-8068
青森県試験事務所	017-775-2731	兵庫県液化石油ガス設備士試験事務所	078-361-8064
岩手県試験事務所	019-623-6471	奈良県試験事務所	0742-33-7192
宮城県液化石油ガス設備士試験事務所	022-262-0321	和歌山県試験事務所	073-432-1896
秋田県試験事務所	018-862-4918	和歌山県液化石油ガス設備士試験事務所	073-475-4740
山形県試験事務所	023-623-8364	鳥取県試験事務所	0857-22-3319
福島県試験事務所	024-593-2161	島根県試験事務所	0852-21-9716
茨城県試験事務所	029-225-3261	岡山県試験事務所	086-226-5227
栃木県試験事務所	028-689-5200	岡山県液化石油ガス設備士試験事務所	086-225-1636
群馬県試験事務所	027-255-4639	広島県試験事務所	082-228-1370
群馬県液化石油ガス設備士試験事務所	027-255-6121	広島県液化石油ガス設備士試験事務所	082-275-1804
埼玉県試験事務所	048-833-6107	山口県一般ガス・冷凍試験事務所	083-974-5380
埼玉県液化石油ガス設備士試験事務所	048-823-2020	山口県液化石油ガス試験事務所	083-925-6361
千葉県試験事務所	043-246-1725	徳島県試験事務所	088-665-7705
東京都一般ガス・冷凍試験事務所	03-3551-9571	香川県試験事務所	087-821-4401
東京都液化石油ガス試験事務所	03-5362-3881	愛媛県試験事務所	089-947-4744
神奈川県一般ガス・冷凍試験事務所	045-228-0366	高知県試験事務所	088-805-1622
神奈川県液化石油ガス試験事務所	045-201-1400	福岡県試験事務所	092-476-3838
新潟県試験事務所	025-244-3784	佐賀県試験事務所	0952-22-5516
新潟県液化石油ガス設備士試験事務所	025-267-3171	長崎県試験事務所	095-824-3770
富山県試験事務所	076-441-6993	熊本県試験事務所	096-381-3131
石川県試験事務所	076-291-8689	大分県試験事務所	097-534-0733
福井県試験事務所	0776-34-3930	大分県液化石油ガス設備士試験事務所	097-558-5483
山梨県試験事務所	055-228-4171	宮崎県試験事務所	0985-52-1122
長野県試験事務所	026-229-8734	鹿児島県試験事務所	099-250-2535
岐阜県試験事務所	058-274-7131	沖縄県試験事務所	098-858-9562

## 行政機関の高圧ガス関係窓口一覧表

(平成 23年 1月 11日現在)				
行 政 機	関 名	担 当 課 名	電話番号	免 状
		原子力安全・保安院 保安課	03-3501-1511	
経済産	<b>兼</b> 自	原子力安全・保安院 液化石油ガス保安課	03-3501-1511	
	北海道	北海道産業保安監督部 保安課	011-709-2311	
	東北	関東東北産業保安監督部 東北支部保安課	022-221-4956	
	関東	関東東北産業保安監督部 保安課	048-600-0294	
<b>立光/10 小野叔</b>	如 中部	中部近畿産業保安監督部 保安課	052-951-0291	
産業保安監督	近畿	中部近畿産業保安監督部 近畿支部保安課	06-6966-6050	
	中国	中国四国産業保安監督部 保安課	082-224-5749	
	四国	中国四国産業保安監督部 四国支部保安課	087-811-8589	
	九州	九州産業保安監督部 保安課	092-482-5469	
産業保安監督事務	所 那 覇	那覇産業保安監督事務所 保安監督課	098-866-6474	
	北海道	経済部 資源エネルギー課	011-231-4111	
	青森県	商工労働部 工業振興課	017-734-9392	
	岩手県	総務部 総合防災室	019-629-5556	
	宮城県	総務部 消防課	022-211-2378	
	秋田県	産業労働部 資源エネルギー産業課	018-860-2284	
	山形県	生活環境部 危機管理・くらし安心局 危機管理課	023-630-2229	
	福島県	生活環境部 消防保安課	024-521-7192	
	茨城県	商工労働部 産業技術課	029-301-3594	
	栃木県	産業労働観光部 工業振興課	028-623-3196	
	群馬県	総務部 消防保安課	027-226-2241	
	埼玉県	危機管理防災部 化学保安課	048-830-2970	
	千 葉 県	商工労働部 保安課	043-223-2737	
	東京都	環境局 環境改善部 環境保安課	03-5388-3541	
	神奈川県	安全防災局 危機管理部 工業保安課	045-210-1111	
	新 潟 県	防災局 消防課	025-282-1666	
	富山県	生活環境文化部 環境保全課	076-444-3142	
	石 川 県	危機管理監室 消防保安課	076-225-1481	
	福井県	安全環境部 危機対策・防災課	0776-20-0308	
	山 梨 県	総務部 消防防災課	055-223-1434	
	長 野 県	商工労働部 ものづくり振興課 生活産業係	026-235-7132	
	岐阜県	消防課	058-272-1123	
	静岡県	危機管理部 消防保安課	054-221-2073	
*** ** ** **	愛 知 県	防災局 消防保安課	052-954-6197	
都道府県	三重県	防災危機管理部 消防・保安室	059-224-2183	
	滋賀県	防災危機管理局 消防・保安チーム	077-528-3431	
	<u>京都府</u> 大阪府	府民生活部   消防安全課	075-414-4471	
	大     阪     府       兵     庫     県	政策企画部 危機管理室 保安対策課 産業労働部 産業振興局 産業保安課	06-6944-6653 078-362-9826	
	奈 良 県	産業が関い 産業派契約 産業体女話 産業・雇用振興部 商工課 保安係	0742-27-5422	
	和歌山県	総務部 危機管理局 消防保安課	0742-27-3422	
	鳥取県	防災局 消防チーム	0857-26-7065	
	島根県	総務部 消防防災課	0852-22-5884	
	岡山県	総務部 消防保安課	086-226-7296	
	広島県	危機管理監 消防保安課	082-513-2778	
	山口県	総務部 防災危機管理課	083-933-2374	
	徳島県	危機管理部 消防保安課	088-621-2283	
	香川県	防災局 危機管理課	087-832-3182	
	愛 媛 県	県民環境部 消防防災安全課	089-912-2320	
	高 知 県	危機管理部 危機管理課	088-823-9696	
	福岡県	商工部 工業保安課	092-643-3439	
	佐 賀 県	統括本部 消防防災課	0952-25-7026	
	長崎県	消防保安室	095-895-2147	
	熊本県	総務部 危機管理・防災消防総室	096-333-2117	
	大 分 県	生活環境部 消防保安室	097-506-3160	
	宮崎県	総務部 危機管理局 消防保安課	0985-26-7065	
	鹿児島県	危機管理局 消防保安課	099-286-2262	
	沖縄県	観光商工部 産業政策課	098-866-2330	

注:「免状の欄に 印のある都道府県等は、免状の交付事務をKHK試験センターに委託しておりますので、免状 の交付申請はKHK試験センターにお願いいたします。 KHK試験センター(フリーダイヤル 0120 -66 -7966)

## 講習用テキスト及びKHKの主要出版物のご案内

ここに収録したものは平成 23年 2月 1日現在の主要出版物です。(一部に出版予定あり) 定価には消費税が含まれています。

講習名の後に記載したページは、この冊子の掲載ページです。

図 書 名 発行時期 サイズ 定価(税込)

## 法定資格講習

## 高圧ガス製造保安責任者講習(冷凍以外) 10ページ

共 通

共			
高圧ガス保安法規集(第 10次改訂版)	H23/ 01	A5判	4,700円
テキスト・問題集等 <b>甲種化学・甲種機械</b>			
高圧ガス保安技術 - 甲種化学・機械 - 講習テキスト (第8次改訂版)	H23/ 02	A#I	5,900円
高圧ガス製造保安責任者 - 甲種化学・機械 - 試験問題集 (平成 23年度版)	H23/ 02	A5判	3,500円
参考書 よくわかる計算問題の解き方 - 高圧ガス甲種資格者への近道 (改訂版)	H21/ 12	B绯	2,000円
乙種化学・乙種機械			
中級高圧ガス保安技術 - 乙種化学・機械 - 講習テキスト (第8次改訂版)	H22/ 12	A∕#I	3,900円
高圧ガス製造保安責任者 - 乙種化学・機械 - 試験問題集 (平成 23年度版)	H23/ 03	A5#I	3,500円
参考書 よくわかる計算問題の解き方 - 高圧ガス丙種・乙種用(改訂版)	H23/ 03	B绯	2,000円
丙種化学(液化石油ガス)			
液化石油ガス保安技術 - 丙種化学液石 - 講習テキスト (第 2次改訂版)	H20/ 11	B5判	2,400円
参考書 よくわかる計算問題の解き方 - 高圧ガス丙種・乙種用(改訂版)	H23/ 03	B部	2,000円
<b>丙種化学</b> (特別試験科目)			
初級高圧ガス保安技術 - 丙種化学特別講習テキスト - (第8次改訂版)	H22/ 12	A∕#I	2,600円
高圧ガス製造保安責任者内種化学試験問題集 - 特別試験科目 - (平成 23年度版)	H23/ 03	A5判	3,000円
参考書 よくわかる計算問題の解き方 - 高圧ガス丙種・乙種用(改訂版)	H23/ 04	B部	2,000円

### 高圧ガス製造保安責任者講習(冷凍) 1パージ

テキスト及び問題集は当協会では出版しておりません。 (社)日本冷凍空調学会又は32ページの冷凍関係団体にお問い合せ下さい。 ((社)日本冷凍空調学会 tel.03-3359-5231)

#### 高圧ガス販売主任者講習 12ページ

(設備士・販売・特定・移動の計算に強くなる)

#### 第一種販売

<b>第一種販売講習テキスト</b> (新版)	H21/ 02	B纬	2,900円
高圧ガス保安法規集(第 10次改訂版)	H23/ 01	A5判	4,700円
参考書 よくわかる基礎計算問題の解き方 (設備士・販売・特定・移動の計算に強くなる)	H22/ 05	A#I	2,000円

問題集は 社 東京都高圧ガス保安協会が出版する次の問題集をお薦めいたします。

第一種高圧ガス販売主任者試験問題と解説	H23/ 04	A5判	2,300円
第二種販売			
<b>第二種販売講習テキスト</b> (第3次改訂版)	H20/ 11	B5判	2,400円
液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法規集 (第 29次改訂版)	H22/ 01	A5判	3,500円
高圧ガス保安法規集液化石油ガス分冊(第 10次改訂版)	H23/ 01	A5判	1,800円
参考書よくわかる基礎計算問題の解き方	H22/ 05	A∕ <b>#</b> IJ	2,000円

問題集は当協会では出版しておりません。 32ページの LPガス関係団体にお問い合せ下さい。 液化石油ガス設備士講習 13ページ

液化石油ガス設備施工マニュアル(第3次改訂版)	H20/ 11	B5判	3,300円
液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法規集 (第 29次改訂版)	H22/ 01	A5判	3,500円
参考書 よくわかる基礎計算問題の解き方 (設備士・販売・特定・移動の計算に強くなる)	H22/ 05	A∕#IJ	2,000円

問題集は当協会では出版しておりません。 32ページの Lガス関係団体にお問い合せ下さい。 高圧ガス移動監視者講習 14ページ

#### テキスト

<b>高圧ガス移動監視者講習テキスト</b> (改訂版)	H22/ 02	B5判	2,100円
高圧ガス移動監視者講習テキスト(液化石油ガス)及訂版)	H22/ 02	B5判	1,600円
特定高圧ガス取扱主任者 / C E 受入側保安責任者・C E 保安講習・高圧ガス移動監視者講習 高圧ガス保安法令(抄)(改訂版)	H20/ 03	B鉀	300円
問題集等			
<b>高圧ガス移動監視者検定問題集</b> (平成 23年度版)	H23/ 03	B部	1,800円
参考書 よくわかる基礎計算問題の解き方 (設備士・販売・特定・移動の計算に強くなる)	H22/ 05	A <b>∕#</b> IJ	2,000円

### 特定高圧ガス取扱主任者講習 15ページ

高圧ガス取扱ガイドブック (液化酸素編)(改訂版)

テキスト

	122/ 02	50/3	2,000
<b>高圧ガス取扱ガイドブック (液化塩素編)</b> (改訂版)	H22/ 02	B部	2,000円
<b>高圧ガス取扱ガイドブック (液化アンモニア編)</b> (改訂版)	H22/ 02	B部	2,000円
高圧ガス取扱ガイドブック <b>(圧縮水素編)</b> (改訂版)	H22/ 02	B部	2,000円
高圧ガス取扱ガイドプック (液化石油ガス編)(改訂版)	H22/ 02	B部	2,000円
高圧ガス取扱ガイドブック (特殊高圧ガス編)(改訂版)	H22/ 02	B部	2,000円
特定高圧ガス取扱主任者 / CE受入側保安責任者・CE保安講習・高圧ガス移動監視者講習 高圧ガス保安法令(抄)(改訂版)	H20/ 03	B5判	300円
問題集 (各種類共通)			
<b>特定高圧ガス取扱主任者検定問題集</b> (平成 23年度版)	H23/ 02	B部	2,200円
参考書 よくわかる基礎計算問題の解き方 (設備士・販売・特定・移動の計算に強くなる)	H22/ 05	A#I	2,000円
充てん作業者講習 16ページ			

H22/ 02

B5判

2.000円

<b>充てん作業者講習テキスト</b> (第 6次改訂版)	H23/ 02	B部	2,000円
液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法規集 (第29次改訂版)	H22/ 01	A5判	3,500円

## 保安業務員講習 17ページ

液 <b>化石油ガス保安業務員講習テキスト</b> (第2次改訂版)	H22/ 04	B5判	1,800円
液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法規集 (第 29次改訂版)	H22/ 01	A5判	3,500円

問題集は当協会では出版しておりません。 32ページの LPガス関係団体にお問い合せ下さい。

### 調査員講習 18ページ

液化石油ガス調査員講習テキスト(第 2次改訂版)	H22/ 03	B5判	800円
液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法規集 (第 29次改訂版)	H22/ 01	A5#I	3,500円

問題集は当協会では出版しておりません。 32ページの LPガス関係団体にお問い合せ下さい。

#### 業務主任者の代理者講習 19ページ

第二種販売講習テキスト(第3次改訂版)	H20/ 11	B部	2,400円
液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法規集 (第 29次改訂版)	H22/ 01	A5判	3,500円
<b>高圧ガス保安法規集液化石油ガス分冊</b> (第10次改訂版)	H23/ 01	A5判	1,800円

問題集は当協会では出版しておりません。 32ページの LPガス関係団体にお問い合せ下さい。

## その他の資格講習

ポリエチレン管の施工に係る講習 2ページ

ガス用ポリエチレン管接合作業及び教育・訓練マニュアル (日本ガス協会編)	H20/ 06	A#I	2,625円
<b>ガス用ポリエチレン管技術資料</b> (日本ガス協会編)	H20/ 06	A <b>#</b> IJ	1,575円

### 配管用フレキ管講習 21ページ

<b>液化石油ガス配管用フレキ管施工マニュアル</b> (改訂版)	H23/ 02	B部	1,600円
-----------------------------------	---------	----	--------

## **CE受入側保安責任者講習** 22ページ

コールドエパポレータ取扱いハンドブック(第5次改訂版)	H18/ 09	B部	900円
特定高圧ガス取扱主任者 / CE受入側保安責任者・CE保安講習・高圧ガス移動監視者講習 高圧ガス保安法令(抄)(改訂版)	H20/ 03	B部	300円

## **CE保安講習** 23ページ

コールドエバポレータ <b>取扱いハンドブック</b> (第5次改訂版)	H18/ 09	B部	900円
特定高圧ガス取扱主任者 / CE受入側保安責任者・CE保安講習・高圧ガス移動監視者講習 高圧ガス保安法令(抄)(改訂版)	H20/ 03	B部	300円

### 特殊材料ガス保安講習 23ページ

<b>特殊材料ガス保安教育ハンドブック</b> (第 <i>2</i> 次改訂版)	H23/ 03	B5判	3,300円
---	---------	-----	--------

## 法定義務講習

保安企画推進員講習 25ページ

高圧ガス製造保安企画推進員講習用テキスト

無償(講習会実施のつど作成)

# 保安主任者講習 26ページ

テキストは、講習開催のつど、次の中から必要な教材を終	組み合わせて値	使用します。	•
<b>製造事業所で役立つ「教育訓練」</b> (改訂版)	H20/ 04	A#I	1,200円
<b>製造事業所における「危険物質の取扱い」</b> (改訂版)	H17/ 03	A#I	1,500円
<b>製造事業所の「安全管理のポイント」</b> (改訂版)	H17/ 11	A#I	1,000円
<b>製造事業所における「プラントの安全設計」</b> (改訂版)	H17/ 04	A#I	1,500円
保安係員講習(一般ガス) 27ページ			
高圧ガス製造保安係員講習テキスト 一般高圧ガス編 (第3次改訂版)	H19/ 03	BS判	2,000円
高圧ガス保安法規集(第 10次改訂版)	H23/ 01	A5判	4,700円
保安係員講習( LPガス ) 2ポージ			
高圧ガス製造保安係員講習テキスト 液化石油ガス編 (第3次改訂版)	H19/ 02	A#IJ	1,500円
<b>高圧ガス保安法規集</b> (第 10次改訂版)	H23/ 01	A5判	4,700円
業務主任者講習 28ページ			
LPガス販売事業者用保安教育指針 KHK S 1701(2008)	H20/ 04	<b>A</b> #∥	2,300円
液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法規集 (第 25次改訂版)	H22/ 01	A5#I	3,500円
高圧ガス保安法規集液化石油ガス分冊(第 10次改訂版)	H23/ 01	A5#I	1,800円
液化石油ガス設備士再講習 29ページ			
LPガス設備設置基準及び取扱要領 KHK S 0738(2007)+新旧対照表(2010)	H20/ 03	A∕#′I	3,500円
液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法規集 (第 29次改訂版)	H22/ 01	A5判	3,500円
充てん作業者再講習 29ページ			
<b>充てん作業者再講習テキスト</b> (第 3次改訂版)	H20/ 11	Bs判	1,500円
液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法規集 (第29次改訂版)	H22/ 01	A5判	3,500円

## その他の講習用テキスト・参考書

高圧ガス・液化石油ガス法令用語解説(第 2次改訂版)	H22/ 02	A5判	2,300円
冷凍空調工事保安管理者保安確認講習用テキスト (第7次改訂版)	H19/ 10	B6判	1,500円
冷凍特別装置検査員講習テキスト - 冷凍設備の材料と機械試験及び非破壊試験 -	H13/ 09	B部	2,800円
<b>LPガス設備不適合事例集</b> (改訂版)	H21/ 03	A#I	700円

## 技術基準関連等

保安検査基準・定期自主検査指針 ktt \$ 0850-1 ktt \$ 1850-[ 2009) 一般高圧ガス保安規則関係 ( スタンド関係を除く )	H22/ 03	A <b>#</b> IJ	1,800円
保安検査基準(一般則関係) はまづく保安検査方法の事例紹介	H22/ 12	A5判	3,500円
保安検査基準・定期自主検査指針 ktt \$ 0850-2 ktt \$ 1850-2 2009) 液化石油ガス保安規則関係(スタンド関係を除く)	H22/ 03	<b>A∕#</b> IJ	1,800円
保安検査基準・定期自主検査指針 kH S 0850-3 kH S 1850-1 2009) コンピナート等保安規則関係(スタンド関係を除く)	H22/ 03	A <b>#</b> IJ	2,000円
保安検査基準・定期自主検査指針 kH(\$ 0850-4 kH(\$ 1850-4 2009) 冷凍保安規則関係	H22/ 03	<b>A∕#</b> IJ	1,000円
保安検査基準・定期自主検査指針 kH(\$ 0850-5 kH(\$ 1850-\( 2005) 天然ガススタンド関係	H17/ 04	<b>A∕#</b> IJ	1,500円
保安検査基準・定期自主検査指針 kH S 0850-6 kH S 1850-6 2005) 液化石油ガススタンド関係 + 追補 (2009)	H22/ 03	A4#1]	1,500円
保安検査基準・定期自主検査指針 KHK/ KLK S 0850-7 2009) LNG人基地関係	H22/ 03	A4#1]	1,500円
冷凍空調装置の施設基準(フロン冷凍能力 20トン以上の施設用) KHKS 0009	S62/ 06	B5判	720円
冷凍空調装置の施設基準(フロン冷凍能力3トン以上20トン未満の施設用) KHKS 0010	S62/ 06	B第	720円
<b>冷凍空調装置の施設基準</b> (アンモニアの施設用) N+K S 0011	S62/ 06	B5判	720円
容器プロトタイプ試験基準 NHK S 0123( 2008)	H20/ 05	<b>A∕#</b> IJ	1,000円
高圧ガス容器バルブ設計・製造基準 KHKS 0124(2009)	H21/ 11	A4#I]	1,000円
<b>アセチレン容器の安全弁に関する基準</b> KHK S 0125(2004)	H16/ 09	A4#I	500円
液化石油ガス容器パルブ設計・製造基準 NHKS 0126(2009)	H21/ 11	A∕#IJ	1,500円
液化炭酸ガス容器用安全弁に関する基準 NHKS 0127(2007)	H19/ 11	A4#IJ	1,000円
高圧ガスタンクローリ再検査基準 NHKS 0150(2007)	H20/ 02	A∕#IJ	1,000円

空気呼吸器用継目なし容器再検査基準 NHKS 0151(2007)	H19/ 11	A4#IJ	2,000円
アルミニウム合金製一般継目なし容器再検査基準 KHKS 0152(2007)	H19/ 12	A#I	1,800円
超高圧ガス設備に関する基準 KHKS 0220( 2010)	H22/ 03	A∕#IJ	8,000円
非円形胴の圧力容器に関する基準	H22/ 08	A4#I	3,500円
KHKS 0221(2010) 冷凍用圧力容器の溶接 KHKS 0401(2008)	H21/ 02	A4#IJ	1,000円
LPガスバルク供給基準 (工業用等)	H22/ 04	A <b>#</b> IJ	1,000円
KHK S 0501( 2010) LPガスパルク貯槽移送基準	H17/ 06	A∕#IJ	1,650円
KHK S 0740( 2005) LPガスバルク充てん作業基準	H19/ 06	A∕#IJ	1,500円
KHKS 0744(2007) 高圧ガスの配管に関する基準	H16/ 03	A4#IJ	3,000円
KHKS 0801(2004) 可とう管に関する基準	H22/ 03	A4#IJ	1,000円
KHK S 0803( 2009) ねじ構造の強度設計指針 KHK S 1222( 2007)	H19/ 08	A <b>#</b> IJ	2,000円
協会指針関係			
バルブ取扱指針 KHK E 009	H13/ 07	B部	2,000円
高圧ガス設備等耐震設計指針 - レベル 1耐震性能評価(耐震設計設備・基礎)編 - KHK E 012-1-2006 (別冊耐震設計関係省令・告示・通達)付	H18/ 08	A <b>#</b> IJ	10,000円
- レベル 1耐震性能評価(配管系)編 - KHK E 012-2-2006 (別冊耐震設計関係省令・告示・通達 )付	H19/ 03	A∕#IJ	8,000円
- レベル 2耐震性能評価 (解説)編 - KHK E 012-3-2006	H19/ 03	A∕#IJ	5,700円
- レベル 2耐震性能評価(評価例)編 - KHK E 012-4-2006	H19/ 03	A⁄#IJ	6,300円
事故調査報告書関係			
スキューバ用アルミニウム合金製容器の調査報告書	H14/ 02	A⁄#I	2,000円
京都府医療用超低温酸素容器の爆発事故調査報告書	H17/ 12	A4#IJ	3,000円

## その他

THE HIGH PRESSURE GAS SAFETY LAW	H09/ 03	B部	12,000円
高圧ガス保安法令関係例示基準資料集(第 3次改訂版) (一般則、LP則、コンビ則、冷凍則関係)	H22/ 07	A5判	1,700円
特定設備検査規則関係例示基準集(第2次改訂版)	H22/ 07	A5判	2,500円
容器保安規則 <b>関係例示基準集</b> (新装版)	H19/ 06	A5判	3,000円
第一種製造者・一般の事業所用 危害予防規程の指針 地震防災規程 の指針 東南海・南海地震防災規程の指針 保安教育計画の指針 日 本海溝・千島海溝型地震防災規程の指針 KHKS 1800-2~ 1804-2	H22/ 06	A∕#I	2,000円
第一種製造者・液化石油ガス充てん所用 危害予防規程の規範 保安教育計画の基準	H10/ 08	B5判	1,200円
第一種製造者・特定の事業所用 危害予防規程の指針 地震防災規程 の指針 東南海・南海地震防災規程の指針 保安教育計画の指針 日 本海溝・千島海溝型地震防災規程の指針 KHKS 1800-1~ 1804-1	H22/ 06	A∕#IJ	2,200円
第一種製造者・冷凍関係事業所用 危害予防規程の指針 地震防災規程の指針 東南海・南海地震防災規程の指針 保安教育計画の指針 日本海溝・千島海溝型地震防災規程の指針 KHKS 1301~ 1305	H22/ 12	A∕#IJ	3,000円
第二種製造者、販売業者、貯蔵所の所有者・占有者、 特定高圧ガス消費者用 保安教育の指針 KHK S 1801-3	H22/ 06	A∕#IJ	1,000円
容器、附属品製造業者に係る 登録調査手続きマニュアル(改訂版)	H18/ 02	A4#IJ	3,500円
高圧ガス設備製造事業所の大臣認定試験者に係る 認定手続きマニュアル(新六訂版)	H14/ 08	A∕#IJ	3,200円
特定設備製造業者に係る登録調査手続マニュアル	H12/ 12	A∕#IJ	2,000円
高圧ガス特定設備等の試験検査に関する質疑応答集	H16/ 10	A⁄#IJ	3,000円
高圧ガス保安法特定設備検査規則に基づく強度計算様式	H14/ 04	A∕#IJ	5,900円
高圧ガス保安法特定設備検査規則に基づくレベル 耐震計算書様式	H18/ 06	A⁄#IJ	3,500円
高圧ガス設備の液状化対策	H20/ 12	A#I	7,350円
容器所有者登録記号番号簿	H22/ 06	A <del>/#</del> IJ	图008
保安教育用資料関係			
安全管理システムの解説とリスクアセスメントの実際	H18/ 01	A∕#IJ	23,000円
事故例で学ぶ特殊材料ガス(モノシラン等)駆中の爆発・火災とその教訓	H12/ 02	A∕#IJ	3,000円
標準認定計算方法 (SEISMIT-SP)	S62/ 11	A∕#IJ	30,000円

守る安全から創る安全へ	H13/ 02	A5#I	3,000円
冷凍装置の試験基準(平成 1年 2月 )(5訂版)	H11/ 06	A⁄#IJ	500円
<b>生産現場がやさしく分かる本</b> 安全・安定のためのキーワード 128	H12/ 04	A5判	1,500円
<b>続・生産現場がやさしく分かる本</b> 安全・安定のためのキーワードプラス 101	H14/ 05	A5判	1,800円
新入社員からトップまで現場で役立つ安全教育	H14/ 05	A5#I	2,000円
安全な職場づくりのための <b>ヒヤリハット事例と現場問題Q&amp;A</b>	H16/ 07	A5判	2,000円
よく分かる生産現場用語	H19/ 03	A5判	1,500円
<b>高圧ガス</b> (月刊誌) 年間購読料(12冊) 9,000円(送料込)	毎月1日	B部	810円

## 視聴覚教材(ビデオ・DVD教材)

高圧ガス保安法の概要	H12/ 04	VHS 20分	20,000円
液化石油ガス法の概要	H17/ 03	VHS 20分	20,000円
高圧ガス移動のチェックポイント	H12/ 12	VHS 30分	20,000円
特殊高圧ガスの取扱いと保安	H13/ 03	VHS 25分	30,000円
<b>知って安全・ガスの知識</b> - 高圧ガスの特性と取扱い - <b>酸 素</b>	H14/ 04	VHS 22分	20,000円
<b>知って安全・ガスの知識</b> - 高圧ガスの特性と取扱い - <b>水 素</b>	H14/ 04	VHS 25分	20,000円
<b>知って安全・ガスの知識</b> - 高圧ガスの特性と取扱い - <b>LPガス</b>	H14/ 12	VHS 24分	20,000円
<b>知って安全・ガスの知識</b> - 高圧ガスの特性と取扱い - <b>アセチレン</b>	H14/ 12	VHS 24分	20,000円
<b>知って安全・ガスの知識</b> - 高圧ガスの特性と取扱い - <b>塩 素</b>	H16/ 01	VHS 23分	20,000円
<b>知って安全・ガスの知識</b> - 高圧ガスの特性と取扱い - <b>アンモニア</b>	H16/ 01	VHS 22分	20,000円
コールドエパポレータの取扱い	H14/ 09	VHS 2份	10,000円
コールドエパポレータの取扱い DVD	H14/ 12	DVD 21分	10,000円

#### 1. 図書の注文方法

あらかじめ、図書名をご確認のうえ、次の注文先へお申し込み下さい。代金引換えサービスによる発送又は請求書を同封してお送りいたします。(図書の注文先により、支払い方法は異なります。注文先にご確認下さい。)なお、送料は実費とさせていただきます。

請求書による支払いの際、その代金は、ご注文図書が到着後に指定の銀行等にお 支払い下さい。また、振込手数料は、振込人のご負担でお願いいたします。

#### 2. 図書の注文先

高圧ガス保安協会本部

〒 105-8447 東京都港区虎ノ門 4-3-13 神谷町セントラルプレイス(11F)

TEL 03-3436-0352

FAX 03-3459-6613

営業時間 平日 / 9:30~17:30

土曜、日曜、祭日・年末年始は休業

#### このほか、次のKHK各支部等でも販売しております。

北海道支部 TEL 011-272-5220 FAX 011-272-5221 東北支部 TEL 022-268-7501 FAX 022-211-0154 中部支部 TEL 052-221-8730 FAX 052-204-1308 近畿支部 TEL 06-6312-4051 FAX 06-6312-1437 中国支部 TEL 082-243-8016 FAX 082-243-8034 四国支部 TEL 087-851-7161 FAX 087-851-7162 九州支部 TEL 092-411-8308 FAX 092-473-1372

#### セーフティ・マネージメントサービス株式会社

〒 105-0001 東京都港区虎ノ門 4-3-13 神谷町セントラルプレイス(11F)

TEL 03-3436-0233

FAX 03-3459-1710(図書注文専用)

一般高圧ガス関係講習実施団体

液化石油ガス関係講習実施団体

冷凍関係講習実施団体

#### LPガス関連の図書は、各都道府県の関係団体でも販売いたしております。

新刊図書のご案内は「高圧ガス」誌及びKHKのホームページ並びに セーフティ・マネージメントサービズ株)のホームページでお知らせしております。

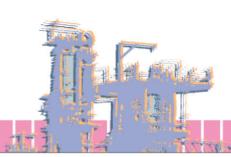
http://www.khk.or.jp

http://www.stms.co.jp

講習及び出版業務以外のお問い合せは下記の相談窓口にお願いいたします。

国内相談窓口 TEL 03-3436-1141





発行日 平成12年4月 初 版 平成23年3月 第14版

## 編集・発行 高圧ガス保安協会 教育事業部

〒105-8447 東京都港区虎ノ門4-3-13 神谷町セントラルプレイス TEL 03-3436-6102(直通) FAX 03-3459-6613(直通)

非売品

この冊子はご希望の方に無償で差し上げております。ご希望の方はご連絡下さい。 (KHKホームページからもダウンロードできます。)

制 作 サンクデザインオフィス